

テキスト抜け、SSのトリミングや貼付位置の甘さがありますがご容赦願います。

FF14 備忘ログ(PATCH2.0) サブクエスト



ザナラン編

砂の家

黒衣森の伝説

ウリエンジェ : 暁を友と待む者よ……どうか、ご傾聴ください……。黒衣森で蜜神が目撃されたと、グリダニアより一報がありました……。それは、未だ人々の記憶に刻まれたことのない神……。これなる蜜神を放置することはできません……。グリダニアは神勇隊司令室…… 隊長「リュウウィン」殿が、調査にあたっています。白日導くあなたの光で、彼の地を照らしてください……。

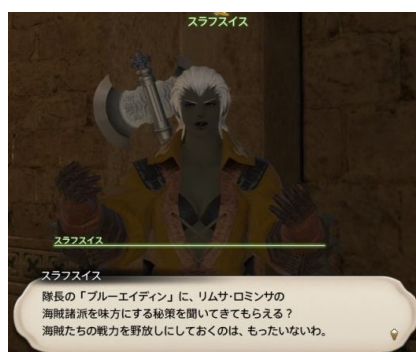
リュウウィン : ◆◆◆ではないか。お前の活躍は噂で聞いているぞ。……未確認の蜜神の件だろう。お前がいれば、我々も心強い。よろしく頼む。



救い手は荒波に

スラフスイス : 潮目と風向きを読み、次に来る嵐に供える……。私がかつて、イエロージャケットで学んだことよ。今一番怖いのは、各地の蛮族が騒ぎだしてその制圧に無駄な労力を割かれること。それは「暁」も各都市も同じはず。先手を打って、蛮族を牽制しなくてはならないわ。そのためには、もっと戦力が必要ね。私の知る範囲の蛮族、コボルド族は、最近になって勢力を拡大してきている。奴らだけでも抑えておきたいわ。そうね……「キャンプ・オーバーブルック」には、「黒渦団」の海賊部隊が駐屯しているはず。隊長の「ブルーエイディン」に、リムサ・ロミンサの海賊諸派を味方にする秘策を聞いてきてもらえる？ 海賊たちの戦力を野放しにしておくのは、もったいないわ。

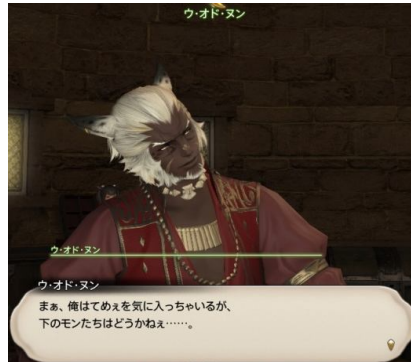
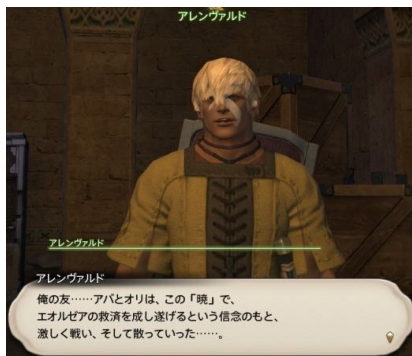
ブルーエイディン少甲佐 : 冒険者か、何の用だ。なに、スラフスイスからの伝言が？
……海賊諸派を味方につけて、コボルド族の出鼻を挫こうってのか！
メルウィブ提督ですら手を焼いているというのに、海賊どもを味方につけようったあ、相変わらず考えがぶっとなでやがる。スラフスイスめ、イエロージャケットを辞めたと聞いたが、戦場から下がる気はさらさらないってところだな。……ガハハ、まったく、イイ女だぜ！



黄砂の光

アレンヴァルド： 俺の友……アバとオリは、この「暁」で、エオルゼアの救済を成し遂げるという信念のもと、激しく戦い、そして散っていった……。次から次へと問題が沸きあがる今だからこそ、各地の蛮族に、騒がれるわけにはいかない。彼らの意志を継ぐためにも、蛮族を抑えなければ……。そうだ、ウ族の狩人たちに協力を仰ぐのはどうだろうか。かつて冒険をしていたときに会ったことがあるが、よく訓練された強い民だ……。慣れ合いを好まぬウ族を、味方につけるのは難しいだろう。……だが、彼らと協力することさえできれば、アマルジャ族を牽制する、頼もしい戦力となる……。俺が行った所で門前払いだろうが……。 お前はあのウ族の族長「**ウ・オド・ヌン**」に、顔が利くと聞いた……。エオルゼアの民を、蛮族の脅威から守るため……。 有事の際は協力してくれるよう、ウ族へ交渉しに行ってくれないか……。

ウ・オド・ヌン： よう、蛮神「タイタン」討伐の英雄じゃねえか！ よく来てくれたな！……なるほど、蛮族牽制への協力要請か。俺たち自由の民に、面倒な話を持ってきやがって。まあ、俺はためえを気に入っちゃいるが、下のモンたちはどうかねえ……。



スカルバレーの女丈夫

ラドルフ： ◇◇◇、あんたに頼みがある。サハギン族の牽制に手を貸してくれないか。「暁の血盟」が抱えている問題に専念するために、後顧の憂いを断っておきたいんだ。ちょうど「黒渦団」からも応援の要請が来ているんだ。エールポート北西の「キャンプ・スカルバレー」に向かって隊長である「ファルクブリダ中甲佐」と話してくれよ。

ファルクブリダ中甲佐： いかにも、私が「黒渦団」のファルクブリダだ。「暁」の寄越した凄腕の冒険者とは貴公か？ 協力感謝する。このキャンプ・スカルバレーは、仇敵サハギン族の勢力圏から目と鼻の先。奴らの侵攻を食い止める水際防衛線なのだ。

